

# 横浜市立矢向小学校 令和5年度 豊かな心の育成推進プラン

## 1 中期学校経営方針

### (1) 中期取組目標

#### 学校経営中期取組目標

- 全教職員が自立とチームワークを基盤としながら、主体的に学校経営に参画し、「チーム矢向」として、チーム力を生かして「活力」「魅力」ある学校づくりを推進します。
- 基本的な学習内容の定着並びに学力の向上に向け、授業改善を通して、授業力の向上を目指します。
- 人権尊重を基盤にした教育活動を通して、「自尊感情」や「思いやりの気持ち」をもてる児童の育成を目指します。
- 家庭・地域・関係機関や公共施設と交流・連携を深め、開かれた学校づくりを推進します。

### (2) 「豊かな心の育成」に向けた重点取組分野・取組目標・具体的取組

重点取組分野	取組目標	具体的取組
豊かな心	○「自分大好き 友達大好き 笑顔あふれる矢向小」の人権目標達成のために、自尊感情と他者尊重の精神の育成を目指す。	<b>指針1 道徳科の充実</b> ① 子どもの実態をもとに、教科書などの教材を活用し、全学級の道徳授業公開を年1回以上実施する。 <b>指針2 体験学習の充実</b> ② 異年齢集団活動や環境とかかわる活動を積極的に取り入れる。 <b>指針3 確かな人権感覚・意識の育成</b> ③ YP アセスメントを活用したり、人権集会を開いたりする。 <b>指針4 豊かな感性や情操の育成</b> ④ 朝読書や音楽朝会を定期的に行う。
担当	道徳部 人権教育部	

## 2 児童の実態

本校の児童はとても素直であり、友達とよく遊び、落ち着いて学習に取り組んでいる。また、地域行事にも進んで参加し、よくあいさつもしている。しかし、人が見ていなくても正しいことを実践したり、友達の考えや行動に流されずに判断をしたりすることはやや難しい。それは、自分に自信がなくて人に合わせてしまっていたり、正しい行動をするよさまで理解していなかったりすることが考えられる。そこで、自分に自信をもって「自分が好きだ」という思いを育て、友達ともよりよい関係を築いていけるようにしていきたい。そのためには全教育活動を通して、道徳教育が充実するように努めていくようにする。

## 3 「豊かな心の育成」に関する具体的取組

### 指針1 道徳科の充実

☆道徳教育の要となる道徳科の指導を通して、自己を深く見つけ、よりよく生きようとする道徳的実践力を身につけられるようにします。【視点1】

- ・子どもの実態をもとに、教科書などの教材を活用し、道徳授業公開を年間一回以上、全学級で実施する。
- ・別業を活用しながら子どもたちの問題意識を高めていき、深い振り返りができる授業になるよう努めていく。
- ・道徳科で作成した資料や板書の時に使用した絵などは、学年で保管ケースに保存して共有で使えるようにし、授業後の指導についても話し合っ、次年度に生かす。

## 指針2 体験学習の充実

☆望ましい集団活動を通して、集団の一員としてよりよい生活や人間関係を築いていこうとする自主的・実践的態度を身につけられるようにします。【視点3】

- ・ロングタイム〔毎日30分の昼休み〕を通して、委員会活動や係・当番活動、集会活動を行うなどして、異年齢集団での関わりの場を充実させる。
  - ・宿泊体験活動〔4年一泊二日、5年二泊三日、6年二泊三日〕の中で、豊かな自然や文化に触れるとともに、実行委員としての責任感、各班のメンバーとしての実践的態度の育成など、ねらいをふまえた計画を立てて、実践的態度を育てる。
- ☆環境に興味・関心をもち、地域の指導者とかかわりながら、自然や地域を大切に思う心を育てます。【視点5】
- ・植物の栽培や、ビオトープでのホタルの飼育などを通して、自然愛護の精神を育てる。

## 指針3 確かな人権感覚・意識の育成

☆人権尊重の精神を基盤としてすべての教育活動で行うことを通して、子どもの自尊感情を育て、他者尊重の精神を育成します。【視点6】

- ・YPアセスメントを活用しながら、授業の中でも人権感覚を育てていくことができるよう知識的側面、態度的側面、技能的側面が育つような授業を意識して行う。
- ・知識的に学んだ人権について、各学級学年で実践できるような取組を計画し、実践する。その内容について、集会で発表し合い、「自分大好き 友達大好き 笑顔あふれる矢向」になるような意識の高め合いを図る。

## 指針4 豊かな感性や情操の育成

☆読書活動の充実による豊かな読書体験や毎月の音楽朝会を通して、感性を磨き、想像力や知性を高めていきます。【視点11】

- ・毎週火曜日、木曜日に朝読書の時間を設定して全校で実施することにより、その時間に集中して本の世界に浸るとともに、想像力や知性を高める。
- ・保護者・地域住民による読み聞かせボランティアや、鶴見図書館との連携による学習を進めることにより、読書への興味関心を高めていく。
- ・読書座談会や図書郵便など、友達との感想交流や学び合いにより、互いを認めつつ、情操の育成を図る。
- ・毎月の音楽朝会で音の重なりや響き合いの美しさを感じることで、豊かな感性を育てていく。